

クーリエ・ジャポン

2024年3月

人的資本価値を最大化する投資とマネジメント最適化セミナー

協賛のご案内

COURRIER
JAPAN

開催趣旨

2023年以降、人的資本経営への注目が日に日に高まっています。同年3月の開示義務化がその一つのきっかけではありますが、従業員のスキル向上はもとより、採用や離職防止の意味合いでも、「企業競争力の源泉は人である」という大前提に立つ企業が増えていることが実情かと思えます。

この背景には、国際競争の激化に伴う日本企業の危機があるのではないのでしょうか。営業活動だけでなく、優秀な人材の確保が世界規模で行われる中、世界のスタンダードである人的資本経営は避けては通れない道となっています。

しかし、いざ人的資本経営に取り組もうとしても、単に人事研修だけ行っていけば良い訳ではありません。従業員は十人十色で、伸ばすべき個性やタイミングは人によって大きく異なります。これらの細かい機微を把握したうえで、適切な投資を行うことが求められますがアナログな手法ではどうしても限界があります。そこで注目されているのがタレントマネジメントシステムに代表される「HRテック」ソリューションです。先進企業では積極的に取り入れ、習慣で行っていた投資を効果的に振り分け効果を出しています。しかし、こうしたケースはまだまだ大多数ではないことも実情です、

そこでクーリエ・ジャポンでは人的資本経営時代における正しい人材育成を実現すべく、特別セミナーを開催いたします。日々世界の最新情報をお届けするクーリエ・ジャポンだからこその視点で、グローバル視点での人的資本経営のトレンドをご紹介します。ご協賛企業様からは皆様がお持ちのノウハウやソリューションを参加者に直接お届け頂きます。

情報発信に加えリードも獲得できる特別パッケージをぜひご活用ください。

開催概要

名称：人的資本価値を最大化する投資とマネジメント最適化セミナー

主催：クーリエ・ジャポン編集部

時期：2024年3月中旬予定

時間：平日午後（13：00～16：00） ※状況次第で変更有

規模：300名（事前登録400名前後想定） ※ウェビナー配信

参加：無料

対象：企業経営層、経営企画、人事総務部門など

ご協賛対象：コンサルティングファーム、タレントマネジメントシステム、HRテックなど

協賛メニュー

- ◆ご講演枠1枠（30分）
- ◆事前申込者リストのご提供（400件想定）
※視聴ログ、個別アンケート結果紐づけ。開催後3営業日以内納品予定
- ◆ご講演動画のご提供（2次利用権含め）
- ◆個別アンケートの実施（Zoomフォーム）

特別価格：3,000,000円（税別、グロス）

スケジュール

お申込み締切 : 24年1月19日 (金)

告知開始 : 24年2月上旬

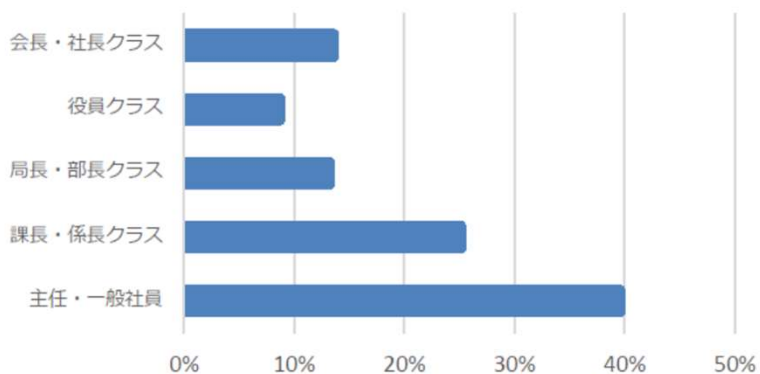
実施日 : 24年3月中旬

※ご協賛企業様が3社様未満の場合は開催を見送る可能性があります点、ご了承ください

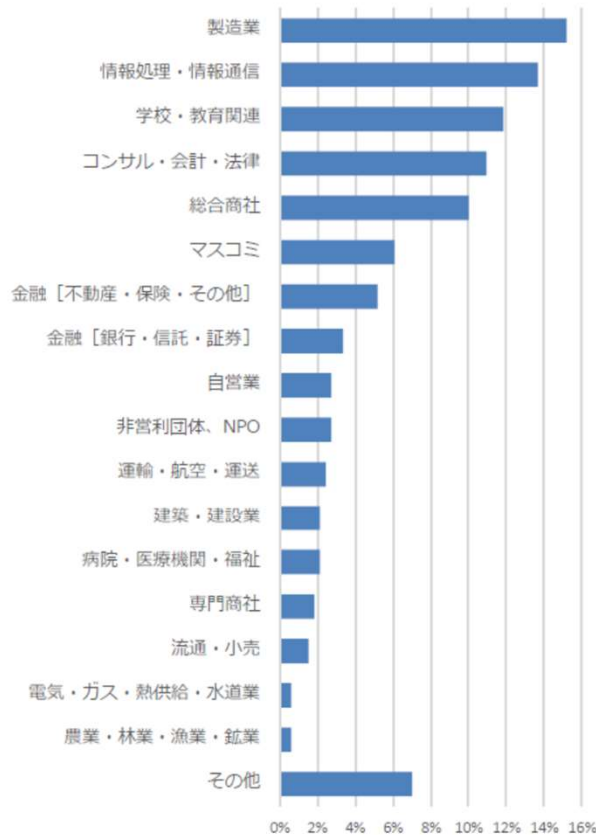
※リード納品 本番実施後3営業日以内

読者プロフィール：部長以上の意思決定層が約3割

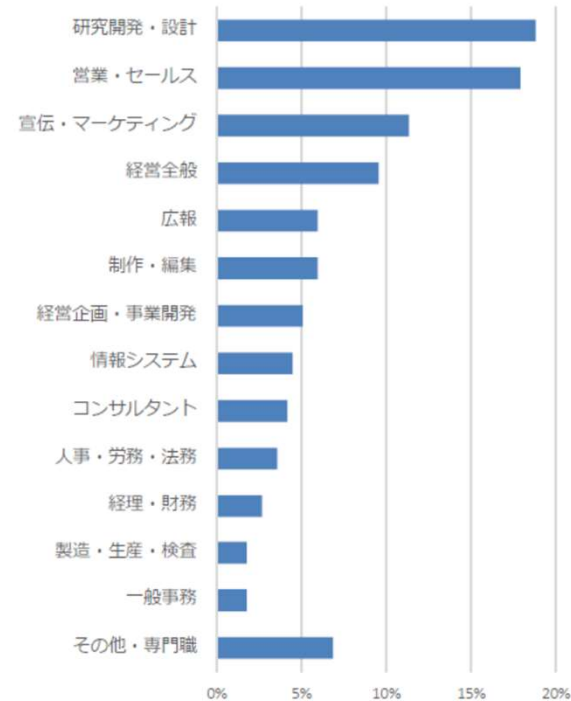
【役職】



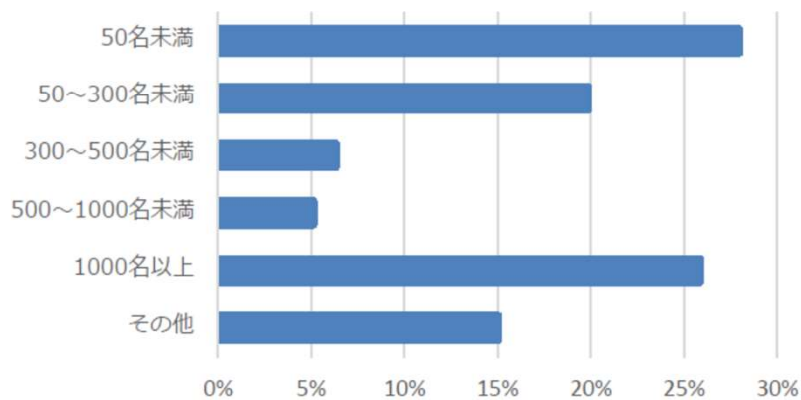
【業種】



【職種】



【勤め先規模】



関連コンテンツ

100を超える海外メディアと提携するクーリエは、提供するコンテンツも国内メディアと一味異なります。リスニング関連コンテンツも、グローバルで先進的な情報が多く揃えることで、日本の読者に多くの視点や価値観をお届けしています。

マネジメント

語学

転職・副業

マネジメント

危機の現場に立ち続けてわかったこと
国連女性トップ中満泉が語る「日本人が世界で取り残されないために必要なスキル」

Isumi Nakamitsu
中満泉 1963年、東京都生まれ。国連事務総長官邸で秘書・上級代表、1982年にUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)に入り、国連ゴスタビヤ難民キャンプ、アフガニスタンなどで難民支援。平和構築に仕事。国連P4の常任理事国を経て、2017年8月、「国連」寄りに「危機の現場に立つ」(連載)がある。
PHOTO: CHIHIRO MASUHO / COURRIER JAPON

ターリエ・ジョージン
Text by Chihiro Masuho

2017年8月6日、広島市の平和式典に出席した一人の日本人女性に注目が集まった。国連ニューヨーク本部で、軍縮担当事務次長・上級代表のポストに就く中満泉氏である。

国連で叩き上げのキャリアを持つ彼女は、2017年5月に事務総長、副事務総長に次ぐ事務次長に就任。同年7月には「核兵器禁止条約」の採択をまとめるという大役をこなし、世界的にも大きなニュースになった。

語学

言語を学ぶことこそ「私の生き方」
50か国語を話せる私は、いかんにしてそれらを習得したか— 家では5か国語で会話、毎週15の言語を使用

「世界にはさまざまな言語があるのに、それを学ばないのは、才能にも自負でいて、自分がやる気も知らないようなものだ」と話す著者のチャード・シムコット
Photo: Einar Falur Ingolfsson / Guardian / eyevine
画像: 中満泉

ガーディアン(英国)
Text by Richard Simcott

子供の頃から言語の習得に夢中だった筆者は、どのようにして50か国語もの言語を話せるようになったのだろうか？ 言語習得への飽くまき情熱が輝いた彼の人生とは——。

言語習得にのめり込んだ幼少期

私は幼い頃から言語に魅了されてきた。イングランド北西部にあるマージーサイド生まれの両親のもと、同じく北西部のチェスターで育った。ルーツはウェールズとイングランドにある。私は乳母が教えてくれたウェールズ語の言葉を覚

転職・副業

「雇給不足？ それで転職を諦めてはいけません」
グーグル元人事の「実力以上の転職を成功させる」アドバイス

ラスロ・ボックは2016年までグーグルで人事部長を務めた。Photo: Thomas Yau / South China Morning Post via Getty Images

ファストカンパニー(英国)
Text by James Lindon

グーグルの人事トップを務めていたラスロ・ボックによると、たとえ応募資格がなくても、転職を成功させることはできるという。しかも、それほど難しくはない——。

では、どうすれば採用のチャンスが高められるのか？ キャリアアップに向けた6つのアドバイスをお届け！

グーグルの人事トップ(人事担当上級副社長)を2016年まで務めたラスロ・ボックは、2006年に同社のオファーを受けたときのことをこう思い出す。

「当時私には、人事部のトップになるという



お問い合わせ

講談社
コミュニケーション事業第一部
小原勲
TEL:03-5395-3642
sales_courrierjp@kodansha.co.jp
i-kohara@stf.kodansha.co.jp